

【上映会・取材のご案内】
ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 秋の上映会
**ダン・スティーブンス、トム・ヒューズ、ナオミ・スコット
 人気英国人俳優のショートフィルムを日本初上映！
 黒沢清監督によるワークショップも開催！**

10月16日（月）～18日（水） 会場：アンダーズ東京
10月19日（木）～22日（日） 会場：東京都写真美術館

米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭ショートショート フィルムフェスティバル & アジア（SSFF & ASIA）は、第30回東京国際映画祭との提携企画として、アンダーズ東京 <10月16日（月）～18（水）>、東京都写真美術館 <10月19日（木）～22日（日）>の2会場にて「秋の上映会」を開催します。

本イベントは、ショートフィルムの魅力を広めることと、若手映像作家の育成を目的に毎年開催しています。今年は、SSFF & ASIA 2017グランプリ受賞作品を含むプログラム、約50作品を無料上映。日本初上映となる人気英国人俳優が出演した作品に加え、伊丹十三監督の幻のデビュー作『ゴムデッポウ』、河瀬直美監督の『嘘 - LIES -』なども上映。さらに、『東京喰種トーキョーグール』で長編デビューした萩原健太郎監督、映画・ミュージックビデオなど多岐の分野で活躍する松居大悟監督ら、注目の日本人監督作品もお楽しみ頂けます。10月22日（日）は、黒沢清監督を講師に迎えたクリエイター向けセミナーも開催します。

※アンダーズ東京では企業がブランディングを目的として製作したブランデッドムービーを特集する「BRANDED SHORTS」のプログラムを上映いたします。

本イベントのみどころ

- **ダン・スティーブンス（『美女と野獣』）、トム・ヒューズ（『アバウト・タイム』）、ナオミ・スコット（『パワーレンジャー』）ら、人気英国人俳優出演作品を日本初上映**
- **黒沢清監督が独自のスタイル・演出法を語るセミナーも開催**
- **ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2017グランプリほか受賞作品を上映**



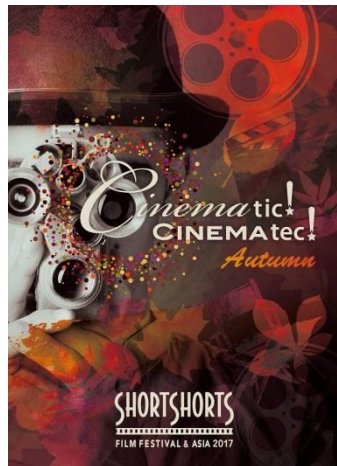
ダン・スティーブンス出演
『ベビーシッター』（Babysitting）



黒沢清（映画監督）



SSFF & ASIA 2017グランプリ作品
『シュガー&スパイス』


【ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2017 -秋の上映会- 概要】

- 期間：10月16日（月）～22（日） ※会場によって期間が異なります。
- 会場：アンダーズ東京 10月16日（月）～18（水）
東京都写真美術館 10月19日（木）～22（日）
- 主催：ショートショート フィルムフェスティバル アジア実行委員会
- 共催：東京都
- 後援：J-WAVE
- WEB：<http://shortshorts.org/2017/autumn/>
- チケット：無料
- 申込方法：ホームページにて先着順で受け付けます。
- ※当日券あり。（事前申し込みで定員に達した場合は配布はございません）
- ※上映日時の詳細はホームページをご参照ください

ダン・スティーブンス、トム・ヒューズ、ナオミ・スコット人気英国人俳優出演作品を特別上映！



ダン・スティーブンス出演（『美女と野獣』）

『ベビーシッター』（Babysitting）

サム・ホアー / イギリス / 18:44 / コメディ / 2011

バイトで犬の世話をしていたら緊急事態発生。そんな時、元カレに遭遇して事態はさらに悪い方向へ…。荷物も思い出もそのままにしておくほうがいいときもある。

■ダン・スティーブンスについて

2017年3月公開の『美女と野獣』の野獣役に大抜擢されたダン・スティーブンス。舞台で多くの作品に出演し、2004年に『フランケンシュタイン』で映画デビュー。その後、2010年にスタートしたTVシリーズ「ダウントン・アビー」でブレイク。2014年に『ナイト ミュージアム/エジプト王の秘密』で期待の俳優として名が知れ渡る。ここ数年で様々な作品に出演しており、最近ではハリウッドでの活躍も増えている話題沸騰中の英国俳優の一人。



トム・ヒューズ出演（『アバウト・タイム』）

『思い出の保管場所』（Storage）

ディヴィッド・リー / イギリス / 15:29 / ドラマ / 2009

孤独な自閉症の少年ジェイソン。彼は経験したことをきちんと整理するように、毎日思い出の品を箱に詰めていた。その箱から品々が消えたとき、彼は現実世界と向き合うことになる。

■トム・ヒューズについて

2008年にロンドンの王立演劇学校(RADA)卒業後、1年も経たずにドラマや映画に出演する。2010年の映画『Cemetery Junction』で英国インディペンデント映画賞のニューカマー(新人)賞にノミネート。「Silk」「Dancing on the Edge」「女王ヴィクトリア 愛に生きる」など、主に英国のテレビドラマを中心に活躍。15年の「The Game」では主演。近年では、『アバウト・タイム～愛おしい時間について～』や、『London Town』など、映画俳優としての活動も増え、今後更に国際的な人気が高まりそうな俳優の一人。



ナオミ・スコット出演（『パワーレンジャー』）

『ハロー、アゲイン』（Hello, Again）

トム・ラドック / イギリス / 11:34 / ドラマ / 2014

母親の葬儀の翌日、一睡も出来ずに朝を迎えたオーウェンは、父親を避け一人で母親の墓参りをすることにした。ちょっとした勘違いから、亡くなった父親の墓を訪れていたマウラという女性と知り合う。2人は、失ってしまった愛する人とつながる方法を探そうとしていた。

■ナオミ・スコットについて

1993年、牧師の父親とウガンダ系インド人の母親の間に生まれる。歌手と並行して、女優の仕事も始め、2009年、ディズニーチャンネルイギリスの「Life Bites」で主要キャストデビュー。「レモネード・マウス」ではベースを演奏するロックガール役でブレイク。出演キャストによる「レモネード・マウス サウンドトラック」は全米アルバムチャートビルボード200で最高4位となる快挙を成し遂げた。2015年の『オデッセイ』では、リョーコという日本人役で注目を集め、翌年の『パワーレンジャー』のピンク・レンジャー役でブレイクし、今後の活躍が期待される女優の一人。

SSFF & ASIA 2017の各部門の受賞作品ほかを特別上映！



グランプリ、アジア インターナショナル部門 優秀賞 / 東京都知事賞

『シュガー&スパイス』(Sugar & Spice)

ミルリン / ミャンマー / 16:04 / ドキュメンタリー / 2016

ミャンマー中部の乾燥地帯で、監督が自ら両親の生活風景を記録した作品。パームシュガーを使った地元のお菓子を作り、生活の足しにする彼らの暮らしには、愛すべきものがある。



ジャパン部門 優秀賞 / 東京都知事賞、ベストアクターアワード

『born、bone、墓音。』(born,bone,boon.)

ゴリ / 日本 / 25:00 / コメディ / 2016

栗国島で受け継がれる風習「洗骨」をめぐる、バラバラだった家族が本当の自分と出逢い、絆を取り戻す物語。「洗骨」というシリアスなテーマがゴリ監督の真骨頂「笑えて泣ける」コメディとして心にしみる作品に。



Cinematic Tokyo部門 優秀賞 / 東京都知事賞

『東京音℃』(TOKYO ONDO -BEATS AND TEMPERATURES-)

番場秀一 / 日本 / 3:37 / ドラマ / 2016

東京に暮らす4人の女子を通じ見えてくる、東京という都市の体温。大胆にアレンジされた「ネオ東京音頭」に乗せて、都市と個人がシンクロしてゆく。



チャン・グンソク監督作品

アジア インターナショナル部門 オーディエンスアワード

『偉大なる遺産』(The Great Legacy)

チャン・グンソク / 韓国 / 9:29 / ドラマ / 2016

借金地獄に陥った男を救うはずの父の預金通帳。しかし父は暗証番号を伝える前に昏睡状態に！息子は回復しない父にしつこく呼びかけ続け…。すると父の心電図が妙な動きを始めた。これはもしかして、暗証番号？



東京都×SSFF & ASIA コラボレーションプロジェクト

Tokyo Cine-magic特別製作作品

『Home Away From Home』

真壁幸紀 / 日本 / 12:36 / ドラマ / 2017

タクシー運転手、少女、バックパッカーはそれぞれの故郷であるアフリカ、ヨーロッパ、東南アジアに繋がる幻想的な東京を旅する。その旅には、アキコという日本人の女性がいる。一方、パリにいる作家は、東京で出会ったアキコの事を思い出し、執筆を始めた。



『タンポポ』など海外ファンも多い伊丹十三、幻のショートフィルム

『ゴムデッボウ』

伊丹一三 / 日本 / 32:00 / ドラマ / 1964

ゴムデッボウ・ゲームに興じる、高度経済成長期に独特なスタイルを持つ若者たちの無為な日常を描いた伊丹十三の幻の初監督作品。

セミナー：黒沢清監督が伝授する演出のポイント

『CURE』から最新作『散歩する侵略者』まで、
世界中に熱狂的な支持者“キヨシスト”を持つ黒沢清監督が、独自のスタイル・演出法を語ります！

『岸辺の旅』が第68回カンヌ国際映画祭「ある視点」部門監督賞を受賞するなど、国内外の著名映画祭で評価を得る黒沢清監督が講師として登場。黒沢監督自らキャリアを振り返りながら独自のスタイル、演出法を語ります。映画監督を目指す方、映像業界を担う方々は必聴！



【セミナー概要】

タイトル：黒沢清監督が伝授する演出のポイント

日時：10月22日（日）15：00～17：00

会場：東京都写真美術館

定員：190名

チケット：無料

申し込み方法：ホームページにて

講師：黒沢清プロフィール

1955年神戸生まれ。立教大学社会学部在学中に8ミリ映画を撮る。その後、助監督として長谷川和彦、相米慎二らに付き、1983年『神田川淫乱戦争』で商業映画デビュー。1997年のサイコ・スリラー『CURE』は海外で広く上映された。その他の作品は『ニンゲン合格』（98）、『カリスマ』（99）、『回路』（00）、『アカルイミライ』（02）、『トウキョウソナタ』（08）、『贖罪』（11）、『岸辺の旅』（14）、『クリーピー/偽りの隣人』（16）、『ダゲレオタイプの女』（16）など。最新作は『散歩する侵略者』（16）。

SHORTSHORTS
FILM FESTIVAL & ASIA

ショートショート フィルムフェスティバル & アジアについて

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭。新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、俳優の別所哲也が、創立者として1999年に東京・原宿で誕生。2001年には「ショートショート フィルムフェスティバル」と名称を改め、2004年には米国アカデミー賞公認映画祭として認定。以降、SSFF & ASIAのグランプリ作品は、次年度の米国アカデミー賞短編部門のノミネート選考対象作品に。また、アジア発の新しい映像文化の発信・新進若手映像作家の育成目的から2004年に「ショートショート フィルムフェスティバル アジア」が誕生。現在、この2つの映画祭が“SSFF & ASIA”として同時開催されている。

<お問い合わせ先> ショートショート フィルムフェスティバル アジア実行委員会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-12-8 SSUビル4F 担当：担当：高橋（090-3049-1284）

TEL：03-5474-8201 FAX：03-5474-8202 E-mail：press@shortshorts.org

FAX返信先：03-5474-8202
SSFF & ASIA 秋の上映会 プレスパス申請書

会場設営の都合上、誠に勝手ながら下記項目をご記入の上、FAXにてご返信いただけますようお願い申し上げます。

☐ **上映プログラム ※会場受付にてパスをお渡しいたします**

※FAX返信締切 上映日の前日までにお申し込み下さい

**※大変恐縮ですが、上映プログラム・上映日時の詳細はホームページをご参照のうえ、
ご来場日時をご記入ください。**

月	日	プログラム名：
---	---	---------

☐ **取材申請（セミナー 講師：黒沢清 氏）**

日時：10月22日（日）15:00～18:30 会場：東京都写真美術館 1 F ホール

※プレス受付 14：30～

※FAX返信締切 10月20日（金）

上映プログラムの鑑賞、セミナー取材、いずれの場合も下記項目のご記入をお願いいたします。

貴社名			
貴媒体名			
部署名・役職名	部署名	役職名	
ご担当者名・人数	人		
TEL・FAX	TEL	FAX	
E-MAIL	@		
撮影有無	<input type="checkbox"/> 有 ムービー（ 台） スチール（ 台） <input type="checkbox"/> 無		
その他 （個別取材希望など）			

[個人情報の取り扱いについて]

本イベントのご取材申込みに関する個人情報は、本イベントの出欠確認のほか、同様のイベントなどのご案内以外には使用いたしません。

■会場のご案内

アンダーズ 東京 [港区虎ノ門1-23-4 虎ノ門ヒルズ]

東京メトロ 銀座線「虎ノ門駅」1番出口 徒歩 約5分、東京メトロ 日比谷線「神谷町駅」3番出口 徒歩 約6分

東京都写真美術館 [目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内]

JR恵比寿駅「東口」より徒歩約7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分 ※駐車場はございません。